

2007 12月号 広報 みはま



こども図書館クラブのミュージックベル演奏

TOPICS

- 第20回美浜町民レガッタ
- 平成19年度町政功労表彰／第38回美浜町民文化祭
- 若狭の食と健康福祉の祭典2007inみはま／福井へしこフェアinみはま
- 協働のまちづくり検討委員会設置
- 五木ひろしさん紫綬褒章受章
- 議会ニュース
- 東京美浜会総会
- 美浜発電所の状況

No.443

平成19年11月22日発行

地域や職場の123クルーが秋の久々子湖を快漕!

第20回 美浜町民レガッタ



10月21日に、第20回美浜町民レガッタが県立久々子湖ボートコースを会場に開催されました。20回目を迎えた今大会には、9部門に地域や職場の人たちが構成された123クルーの参加がありました。大会では、優勝をめざしてゴールへ一直線に進むクルーや蛇行しながらも5人の息を合わせてゴールをめざすクルーなどそれぞれが湖上でのレースを楽しんでいました。また、湖岸では応援テントでバーベキューなどを楽しむ姿も見られ、たくさんの方がスポーツの秋、食欲の秋を満喫されていました。各部門の優勝クルー、決勝結果は次のとおりです。

▼シニアの部優勝 河原市信友丸



▼ジェントルマンの部優勝 まきぐちJ



▼ガッツマンの部優勝 第20幸丈丸



シニアの部 (漕手4人の合計年齢が170歳以上)		タイム
優勝	河原市信友丸	2'26'14
2位	野口酔心 (アル中)	2'29'40
3位	TK会くろうま	2'36'89
4位	ホーリーソームズ2007 さんじーず	2'39'32
5位	地域共生ががんばるおやぶん	2'47'58
6位	U-165	2'57'10

ジェントルマンの部 (漕手4人の合計年齢が140歳以上)		タイム
優勝	まきぐちJ	2'13'02
2位	ダワーズスーパーエース	2'14'50
3位	強興突破	2'15'73
4位	気山漕友会	2'16'14
5位	pirates (パイレーツ)	2'20'34
6位	Center Temple	2'21'56

ガッツマンの部 (漕手4人の合計年齢が140歳未満)		タイム
優勝	第20幸丈丸	2'15'00
2位	愛興会	2'21'12
3位	麒麟です。	2'25'50
4位	宮宝丸	2'26'31
5位	蘭丸	2'27'64
6位	こいのぼり I	2'35'83

▼ミックスの部優勝
オーシャンズ8



ミックスの部 (漕手の男は2人以内・年齢制限なし)		タイム
優勝	オーシャンズ8	2'19'98
2位	チーム・シンクケーシ	2'34'80
3位	佐柿ちゅっぱちやぶす	2'37'65
4位	河原市ミックス丸	2'41'52
5位	納期鬼太郎	2'42'96
6位	ブラック・パール号	2'48'13

▼マダムの部優勝
につかぽっかあめんぼう



マダムの部 (漕手4人の合計年齢が140歳以上)		タイム
優勝	につかぽっかあめんぼう	2'32'70
2位	kugusi Hisui Madamu II	2'40'00
3位	古ギャル Forever	2'41'52
4位	郷市MAX	2'47'48
5位	kugusi Hisui Madamu I	2'47'84
6位	美浜共同商事女組	3'14'12

▼レディーの部優勝
山口家sister's



レディーの部 (漕手4人の合計年齢が140歳未満)		タイム
優勝	山口家sister's	2'41'75
2位	Hoty'S!	2'53'00
3位	リアル☆ディゾン	3'05'80
4位	美浜中ソフトボール部 『おしりかじり号』	3'26'49
5位	—	—
6位	—	—

▼交流女子の部優勝
ミヤッチ



交流女子の部 (町内居住者2人以内)		タイム
優勝	ミヤッチ	3'15'67
2位	—	—
3位	—	—
4位	—	—
5位	—	—
6位	—	—

▼交流男子の部優勝
アトムプラザおっさんズ



交流男子の部 (町内居住者2人以内)		タイム
優勝	アトムプラザおっさんズ	2'26'52
2位	藤澤事業	2'26'95
3位	△R Feedback	2'38'18
4位	チームタイランド	2'49'28
5位	TOSHIKA II	2'59'75
6位	居酒屋小太郎 みんなでエコを考える会	4'04'25

▼スーパーシニアの部優勝
久々子日の出会



スーパーシニアの部 (漕手4人の合計年齢が200歳以上)		タイム
優勝	久々子日の出会	2'27'04
2位	日向燈台クラブ「とらふぐ隊」	2'28'42
3位	大藪スポーツ愛好会	2'34'02
4位	カモコンスーパーシニア	2'42'16
5位	ウィサーブ1号	2'47'11
6位	ウィサーブ2号	3'05'59

永年にわたる功績に感謝して

平成19年度町政功勞表彰



11月3日(文化の日)に、永年にわたり町政の発展に貢献された方々の功績に対し、感謝と敬意を表する町政功勞表彰式が中央公民館ホールで行われ、今年度は次の3人の方が表彰されました。

〈前列右2人目から〉

【自治功勞】 植村 光男氏(麻生)

- ・美浜消防団 副団長 平成5年4月～平成6年3月(1年間)
- 平成12年4月～平成13年3月(1年間)
- ・美浜消防団 団長 平成13年4月～平成15年3月(2年間)

【自治功勞】 原田 健一氏(佐野)

- ・美浜町選挙管理委員会 委員 平成7年7月～平成19年7月(12年間)
- 委員長 平成15年7月～平成19年7月(4年間)
- ・民生児童委員 平成元年12月～平成7年11月(6年間)
- 民生児童委員 総務 平成4年12月～平成7年11月(3年間)

【自治功勞】 (故)小嶋 榮氏(麻生)

※表彰式には二男 榮伸氏がご出席されました。

- ・美浜町議会 議員 平成6年3月～平成18年11月(12年8月間)
- ・美浜町議会 副議長 平成13年3月～平成14年3月(1年間)

第38回 美浜町民文化祭

11月3日、4日の2日間、第38回美浜町民文化祭が中央公民館などで開催されました。

会場では、町民の皆さんのさまざまな分野の作品展示やステージ発表が行われ、訪れた大勢の人は家族や友人の作品や発表を鑑賞しながら「文化の秋」を堪能されていました。



中央公民館 作品展示



弥美小学校体育館 作品展示

各会場では、絵画や書道、生け花のほかに、手芸や小物、文芸作品など数多くの作品が展示されました。

作品展示



小倉子ども「偉」太鼓



美浜町女声コーラスアザレア

公民館ステージでは、吹奏楽や合唱、舞踊や楽器演奏などさまざまな発表が行われました。

ステージ発表

会場には、お茶席などさまざまな体験コーナーが設けられ、たくさんの人が楽しんでいました。



2日の前夜祭で開催された
「坂入姉妹ふれあいコンサート」



若狭の食と健康福祉の祭典2007inみはま



11月10日・11日に「若狭の食と健康福祉の祭典2007inみはま」が総合体育館特設会場で開催されました。

屋外に並んだテントでは、町の農林水産業をはじめとする各産業の特徴を生かした催しや販売などが行われました。

また、総合体育館内では、町の健康福祉に関する展示や健康チェックなどが行われ、訪れた人は食と健康福祉に関するさまざまな催しを楽しまれていました。

※健康福祉に関する催しは、20・21ページの「はあとぴあ」のコーナーでお知らせしています。



仮面ライダー
電王ショー

Negicco
ショー

©2007 石森プロテレビ朝日・ADK・東映

ステージでは、Negiccoや仮面ライダー電王のショーが行われ、集まったびっ子たちは夢中になってショーを楽しんでいました。

ステージショー



美浜の野菜料理コンテスト結果一覧

賞	氏名(住所・学校)※敬称略	料理名
最優秀賞	小堂 夢巳 (美方高校2年)	ほうれん草とじゃがいもの ミートソースがけ
優秀賞	木村 健人 (美方高校2年)	梅チャーハン
	須見 沙也香 (美方高校2年)	鶏肉と野菜のスープ
入賞	宇都宮 征子・桃佳 (美浜町金山)	大根のきんぴら
	宇野 恵梨佳 (美方高校2年)	野菜たっぷり つくねのスープ
	川嶋 美樹 (美方高校2年)	サツマイモコロツケ

▼ほうれん草と
じゃがいもの
ミートソースがけ



最優秀賞を
受賞された
小堂夢巳さん



11日には、美浜でとれる野菜を使った「美浜の野菜料理コンテスト」が開催されました。

入賞作品は、今後、町内小中学校の給食メニューとして採用される予定です。

美浜の 野菜料理コンテスト



同日、総合体育館では「福井へしこフェアinみはま」が同時開催されました。

この催しは、福井県の特産品として全国で知名度を上げている「へしこ」をさらに広くPRしようと開催されたものです。

会場では、本町をはじめとした県内外の約100種類のへしこが集まり、その特徴や食べ方等のPRのほか、試食や販売が行われました。

会場には、お目当てのへしこを探しにきた人や初めてへしこを知った人などさまざまな人が訪れ、たくさんの方が「へしこ」について関心を持たれていました。

特に「へしこの町」である本町のへしこは絶大な人気を誇り、大勢の人が美浜コーナーに集まっていました。



へしこをテーマに講演会。 パネルディスカッション

また、ステージでは赤羽義章氏（福井県立大学副学長）による「美浜のへしこはなぜ旨い」と題した基調講演や加藤佐久代さん（有なぎさ会代表・日向）による事例発表が行われました。

その後、政岡弘子さん（へしこ料理インストラクター・大藪）と武田友子さん（へしこの町美浜町キャベン隊・久々子）が加わり、へしこをテーマにパネルディスカッションが開催されました。



パネルディスカッションに参加された
 (左から)政岡さん・加藤さん・武田さん



基調講演をされた
 赤羽 義章 氏



わが家のへしこ料理コンテスト結果一覧

賞	氏名(住所)※敬称略	料理名
知事賞	東野 俊子・みどり (小浜市)	キャベツとへしこと 青じその重ね漬け
優秀賞	原田 栄・友江 (美浜町佐野)	トントンのへしこカツ
	土谷 則子・良恵 (越前市)	へしこのもちもち しゅうまい
入賞	長内 昭子・恒記 (福井市)	へしこのスモーク サーモン巻き
	佐々木 郁羊・宗紀 (鯖江市)	パリッと へしこポテト！

▼キャベツと へしこと青じそ の重ね漬け



知事賞を受賞された
 東野俊子さん・みどりさん

10日には、へしこの新しい食べ方やアイデアなど競う「わが家のへしこ料理コンテスト」が開催され、さまざまなアイデアのへしこ料理が出品されました。

わが家の へしこ料理コンテスト

住民と行政が

まちの情報を共有し、

まちづくりを共学、

そして実行する協働へ

「美浜町協働のまちづくり

検討委員会」を設置

現代社会では、少子高齢化や高度情報化が進み、また、環境に対する意識の高まりなど、今後のまちづくりに求められる課題が多様化しています。

また、地方分権型社会が進むにつれて今後ますます地域の力や主体性が求められ、これまでの行政主導型では、時代の変化に対応したより良いまちづくりは困難であるといえます。



▼美浜町協働のまちづくり検討委員会委員

氏 名 (敬称略)	所 属
川本 義海 (委員長)	福井大学大学院准教授
浅妻 文誠 (副委員長)	第四次美浜町総合振興計画 策定関係者 (総務部会)
田邊 初穂 (副委員長)	美浜町ボランティア連絡会
中島 正人	第四次美浜町総合振興計画 策定関係者 (総務部会)
松井 多栄子	第四次美浜町総合振興計画 策定関係者 (教育・文化部会)
秋山 政美	みはま女性ネットワーク代表
鈴木 隆志	夢ネットワークみはま代表
西村 長嗣	日向燈台クラブ代表
松井 由起子	中央公民館 館長
田辺 正	住民安全課 課長補佐
山本 英子	保健福祉センター 「はあとびあ」 保健師
瀬戸 慎一	上下水道課 主査

委嘱期間：平成19年10月24日～平成21年3月31日

こうした状況をふまえて、多くの町民の皆さんに参画をいただき策定した「第四次美浜町総合振興計画」を進め、実現するには、行政が有する町の情報や町民の皆さんの知識や経験を共有し、それを生かしながらまちづくりを学び、そして、計画の実現に向けた課題を一緒にあって取り組む協働が重要となります。

町では、この共有・共学・協働の仕組みづくりを検討するために

10月に「美浜町協働のまちづくり検討委員会」を設置しました。この委員会では、定期的に会議を開催し、町民への意識調査や町の現状や課題を検討しながら、新たな時代に即した美浜のまちづくりにふさわしい「協働」への基本方針の策定を進めていきます。

※お問い合わせ先

町企画政策課(担当・伊藤)

☎ 32-6701

一人ひとりの町への思いを

共有することから



委員長 川本 義海 氏

協働とは、一人ひとりが町で生き生きと暮らすために、できることは自分で、助けが必要な時はみんななどという自発性と協調性によって成り立つものです。

少子高齢化が進み、自治体の財政が厳しい中で、住民一人ひとりに求められる力は大きくなっていますが、それぞれの町への思いを実現化する仕組みは十分であるとは言えません。

大切なのは、みんなが生き生きと暮らすために、個人として、地域として、町として、何をしたいのかを考え、町にあるものを再発見し、行動することです。そして、活動する人たちがつながることによって協働のまちづくりが実現するのではないだろうか。

この委員会だけではなく、町民一人ひとりが町を動かすつもりで、町への思いを出して共有することこそが協働への第一歩だと考えています。